



平成24年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月12日

上場会社名 株式会社パル 上場取引所 東
コード番号 2726 URL <http://palgroup.co.jp>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)井上 隆太
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)宇都宮幸雄 (TEL) (06)-6227-0308
四半期報告書提出予定日 平成23年7月15日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年2月期第1四半期の連結業績(平成23年3月1日~平成23年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年2月期第1四半期	18,452	4.2	1,302	△11.8	1,315	△12.5	250	△67.7
23年2月期第1四半期	17,701	11.2	1,477	63.0	1,503	64.2	776	80.0

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年2月期第1四半期	22	79	—	—
23年2月期第1四半期	70	62	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
24年2月期第1四半期	55,173		26,041		40.3	2,021	33	
23年2月期	53,479		26,432		42.0	2,043	65	

(参考) 自己資本 24年2月期第1四半期 22,231百万円 23年2月期 22,477百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年2月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	0 00	—	45 00	45 00
24年2月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 当期の配当(予想)につきましては、現時点では業績予想が困難であることから、未定とさせていただきます。今後予想が可能となりました時点で、改めて公表いたします。

3. 平成24年2月期の連結業績予想(平成23年3月1日~平成24年2月29日)

(注) 当期の連結業績予想につきましては、平成23年3月11日に発生いたしました東日本大震災に伴う電力不足による消費動向や経済活動への影響、及びそれらが当社業績に与える影響に関しまして、現段階では合理的な算定が困難であることから、未定とさせていただきます。今後、予想が可能になりました段階で、改めて公表いたします。

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 3「その他の情報」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無
新規 一社 ()、除外 一社 ()

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

- ② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年2月期1Q	11,568,000株	23年2月期	11,568,000株
24年2月期1Q	569,458株	23年2月期	569,438株
24年2月期1Q	10,998,552株	23年2月期1Q	10,998,685株

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	7
(1) セグメント別の販売実績(連結)	7
(2) 店舗の状況(連結)	7
(3) 平成24年2月期第1四半期の個別業績(累計)	7

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間(平成23年3月1日から平成23年5月31日まで)におけるわが国経済は、3月11日に発生した東日本大震災の影響により生産が低下し、民間需要も弱含みとなり、電力需給の推移、円高、依然として厳しい景況感等、先行きは不透明な状況にあります。

このような事業環境のもと、当企業集団は、業態の確立を積極的に行うとともに、既存店の活性化等の施策を推し進めてまいりました。

衣料事業の売上高につきましては、大震災の影響がありましたものの、ほとんどの業態が伸張した結果、前年同期比3.9%増加の15,001百万円となりました。また、雑貨事業につきましても、売上高は前年同期比7.3%増加の3,414百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間の売上高は前年同期比4.2%増加の18,452百万円となりました。

利益面につきましては、営業利益は前年同期比174百万円減少の1,302百万円となり、経常利益は前年同期比187百万円減少の1,315百万円となりました。また、資産除去債務に関する会計基準の適用による特別損失として613百万円を計上したことにより、税金等調整前四半期純利益は前年同期比905百万円減少の509百万円となり、四半期純利益は前年同期比526百万円減少の250百万円となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」を適用しており、セグメントの区分を一部変更しております。上記報告セグメント(事業)の前年同期比は、前年同四半期を新セグメントに組替えた数値と比較しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、受取手形及び売掛金が1,064百万円、商品が1,587百万円それぞれ増加し、現金及び預金が3,310百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて74百万円減少しました。

固定資産は、建物及び構築物が1,225百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて1,768百万円増加しました。

(負債)

流動負債につきましては、支払手形及び買掛金が830百万円増加し、未払法人税等が1,145百万円減少したことなどにより前連結会計年度末に比べて206百万円増加しました。

固定負債は、資産除去債務が1,103百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて1,878百万円増加しました。

(純資産)

純資産は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べて391百万円減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期の連結業績予想につきましては、平成23年3月11日に発生いたしました東日本大震災に伴う電力不足による消費動向や経済活動への影響、及びそれらが当社業績に与える影響につきまして、現段階では合理的な算定が困難であることから、未定とさせていただきます。今後、予想が可能になりました段階で、改めて公表いたします。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①簡便な会計処理

・固定資産の減価償却の方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(会計処理基準に関する事項の変更)

①「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当第1四半期連結会計期間より、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 平成20年3月10日)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

この変更による損益に与える影響はありません。

②「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(実務対応報告第21号 平成20年3月31日)を適用しております。これにより、営業利益、経常利益はそれぞれ20,777千円減少し、税金等調整前四半期純利益は634,396千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は1,049,471千円であります。

③企業結合に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)、「『研究開発費等に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第23号 平成20年12月26日)、「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成20年12月26日)、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日)を適用しております。

(表示方法の変更)

(四半期連結損益計算書)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等」の一部を改正する内閣府令(平成21年3月24日内閣府令第5号)の適用により、当第1四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成23年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,163,755	27,473,913
受取手形及び売掛金	4,636,064	3,571,610
商品	5,007,807	3,420,121
その他	1,553,067	964,911
貸倒引当金	△6,053	△1,876
流動資産合計	35,354,641	35,428,680
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,145,420	3,919,628
その他(純額)	1,623,048	1,450,717
有形固定資産合計	6,768,469	5,370,346
無形固定資産		
投資その他の資産	71,108	46,679
差入保証金	10,080,725	10,073,688
その他	3,031,118	2,699,792
貸倒引当金	△132,700	△139,869
投資その他の資産合計	12,979,144	12,633,612
固定資産合計	19,818,721	18,050,638
資産合計	55,173,362	53,479,319
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,787,638	8,956,908
短期借入金	700,000	700,000
1年内返済予定の長期借入金	1,430,102	1,923,877
未払法人税等	702,269	1,847,695
賞与引当金	1,094,647	735,333
引当金	63,850	389,600
その他	4,427,233	3,445,743
流動負債合計	18,205,741	17,999,158
固定負債		
長期借入金	5,966,634	5,787,858
引当金	542,249	516,815
資産除去債務	1,103,367	—
その他	3,313,970	2,742,730
固定負債合計	10,926,221	9,047,404
負債合計	29,131,963	27,046,562

(単位:千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成23年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,181,200	3,181,200
資本剰余金	3,379,452	3,379,452
利益剰余金	16,837,751	17,082,074
自己株式	△1,143,004	△1,142,953
株主資本合計	22,255,398	22,499,773
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△11,619	△21,904
繰延ヘッジ損益	△11,732	—
為替換算調整勘定	△334	△708
評価・換算差額等合計	△23,687	△22,613
少数株主持分	3,809,688	3,955,595
純資産合計	26,041,399	26,432,756
負債純資産合計	55,173,362	53,479,319

(2) 四半期連結損益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)
売上高	17,701,887	18,452,362
売上原価	7,478,938	7,798,173
売上総利益	10,222,948	10,654,189
販売費及び一般管理費	8,745,488	9,351,249
営業利益	1,477,460	1,302,940
営業外収益		
受取利息	1,924	1,356
持分法による投資利益	2,411	3,084
負ののれん償却額	28,318	8,179
その他	21,594	23,769
営業外収益合計	54,249	36,390
営業外費用		
支払利息	24,823	19,987
その他	3,385	3,631
営業外費用合計	28,208	23,618
経常利益	1,503,500	1,315,711
特別利益		
固定資産売却益	837	—
貸倒引当金戻入額	213	—
特別利益合計	1,050	—
特別損失		
固定資産除却損	26,046	21,089
減損損失	64,049	18,625
投資有価証券評価損	—	25,001
災害義援金等	—	96,496
災害による損失	—	31,574
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	613,619
特別損失合計	90,095	806,406
税金等調整前四半期純利益	1,414,456	509,304
法人税、住民税及び事業税	738,634	676,116
法人税等調整額	△117,481	△315,292
法人税等合計	621,152	360,823
少数株主損益調整前四半期純利益	—	148,480
少数株主利益又は少数株主損失(△)	16,549	△102,130
四半期純利益	776,754	250,611

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) セグメント別の販売実績(連結)

	前第1四半期 連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)	当第1四半期 連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	前年同期比
衣料事業	百万円	百万円	%
フレンチカジュアル	2,765	2,845	102.9
ユニセックス	2,500	2,804	112.2
タウンカジュアル	3,736	4,160	111.4
アウトレット	2,147	2,184	101.7
ユーズド	533	624	117.0
ナイスクラブ	2,749	2,381	86.6
衣料事業合計	14,432	15,001	103.9
雑貨事業	3,183	3,414	107.3
その他の事業	86	36	42.9
合計	17,701	18,452	104.2

(注) 当第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」を適用しており、セグメントの区分を一部変更しております。上記報告セグメントの前第1四半期連結累計期間の数値は新セグメントに組替えた数値であります。

(2) 店舗の状況(連結)

	当第1四半期 連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)
前連結会計年度末の店舗数	601店
新規店舗数	58店
連結子会社の取得による増加 店舗数	5店
退店店舗数	25店
当四半期末の店舗数	639店

(3) 平成24年2月期第1四半期の個別業績(累計)(平成23年3月1日～平成23年5月31日)

①個別経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年2月期第1四半期	14,394	8.7	1,461	5.9	1,510	4.8	512	△35.1
23年2月期第1四半期	13,242	7.8	1,380	46.5	1,440	45.9	790	50.1